

# 令和5年度 日高森林室立木販売重点目標

日高 森林室

## 1 資源や技術力を活用した地域貢献

- (1) 地域の林業事業体の計画的な雇用の確保や設備投資等の促進を図るため、長期安定供給販売を協定に基づき、実施する。
- (2) 道内の既存工場では加工できない大径木を加工する機械を導入して高付加価値化に努める地元事業者に対して協定販売を実施し、安定供給に努める。

## 2 木質バイオマス燃料材の安定供給

当管理区には林地未利用材を積極的に集荷している事業者があり、利用が進んでいることから、造材事業を実施する林業事業者に対して林地未利用材を積極的に搬出するよう働きかけるとともに、林道や施業道のかぶり木の販売や木質バイオマス向けの協定販売などを実施し、安定供給に努める。

## 3 販売目標量

(販売目標量について、上記取組に基づき記載する)

### (1) 総販売量

18,700 m<sup>3</sup>

○一般競争入札

5,900 m<sup>3</sup>

○うち「CoC」限定入札 (森林認証取得地域の場合)

0 m<sup>3</sup>

○協定販売

3,400 m<sup>3</sup> (うち新規 3,400 m<sup>3</sup>)

うち地域材①		うちバイオマス②	
	うち新規		うち新規
0m <sup>3</sup>	0m <sup>3</sup>	0m <sup>3</sup>	0m <sup>3</sup>

○長期安定供給販売

3,600 m<sup>3</sup> (うち新規 0 m<sup>3</sup>)

○伐採造林複合協定型森林整備事業

0 m<sup>3</sup> (うち新規 0 m<sup>3</sup>)

○その他販売

5,800 m<sup>3</sup>

### (2) オープンカウンター販売

0 件

(注) 販売量は立木材積である。「うち新規」とは、当該年度に新たな協定を締結し、立木を販売するものである。